

SGU

Lunch Time Talk

ランチタイムトーク

2017年

12月14日 木 12:30-13:00

Collaboration Center エントランス (C館2階)

第9回 SGU Lunch Time Talk

「速い思考と遅い思考?直感的で衝動的なシステムと論理的で怠け者なシステム・・・まな板モデルで考える」

話し手：室橋 春光(人文学部臨床心理学科教授)

ダニエル・カーネマン博士は著名な認知心理学者ですが、不確実な状況で意思決定を行う場合に現れる私たちの心理的特性を長年にわたり研究した成果に対して、2002年にノーベル経済学賞を受賞しました。私たちの脳は、可能ならばエネルギーを使わず面倒なことをせずに、物事を処理しようとする特性をもっているようです。脳の情報処理実行装置であるワーキングメモリーがその重要な舞台になっていると想定して、「頭の中のまな板」モデルを使ってちょっとだけ考えてみたいと思います。

今回のSGU Lunch Time Talkでも、生協さんからのご好意で、先着15名に「おにぎり」を無料提供していただきます。みなさんのご参加をお待ちしております。



SGU Lunch Time Talkとは

SGU Lunch Time Talkとは、札幌学院大学Collaboration Centerのエントランス (C館2階) にて開催する教職員が伝えたいトピックを話す企画です。ここで扱われるテーマは、教員の研究テーマはもちろんですが、研究から派生したトピックや、教職員が関心を持って取り組んでいること、学生に是非伝えたいこと、など多様なテーマを取り上げます。

「他の学科にどんな研究を行っている先生がいるのか」、「自分の所属する学科をこえて、興味や関心を広げたい」と感じている学生、「札幌学院大学にはどんなことを研究している教員がいるのか」という地域の方々は、是非ご参加ください。ランチタイムですので、軽食をとりながらの参加でも構いません。